

# 平成25年度老人保健福祉関係予算（案）の概要

－ 老 健 局 －

(24年度予算額) (25年度予算(案))  
老人保健福祉関係予算 2兆4,314億円 → 2兆5,842億円

\*  
老健局計上経費 1兆9,700億円 → 2兆0,975億円

\*他局計上分（2号保険料国庫負担金等）を除いた額である。

## 【主要事項】

### I 認知症を有する人の暮らしを守るための施策の推進【一部新規】

34億円

今後、高齢者の増加に伴い認知症の人は更に増加することが見込まれていることから、平成24年9月に策定した「認知症施策推進5か年計画」の着実な推進を図り、全国の自治体で、認知症の人とその家族が安心して暮らしていける支援体制を計画的に整備するため、次の取組みを推進する。

#### ① 認知症ケアパスの作成・普及

認知症の人ができる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、各市町村が地域の実情に応じた認知症ケアパス（状態に応じた適切な医療や介護サービス提供の流れ）を作成・普及する取組みを促進する。

#### ② 認知症の早期診断・早期対応の体制整備

##### ア かかりつけ医などの認知症対応力の向上

高齢者が日頃より受診するかかりつけ医が「適切な認知症診断の知識・技術」を習得するための研修や、かかりつけ医に助言などを行う認知症サポート医を養成するための研修を推進する。